

No.	013	—	1025	事務事業名	【総合戦略】集落支援事業							公的関与	9
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	地域振興係	電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	3 地域コミュニティの育成		主要施策	3 コミュニティ活動の活性化支援				
	事業の目的	人口減少、高齢化の進行が著しい地域の維持及び活性化に必要な施策を推進するため。				根拠法令等	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	事業の手段	集落支援員を設置し、各区長や組長等と連携しながら集落を巡回、状況把握、話し合いの支援をします。				掲載計画	まち・ひと・しごと地方創生総合戦略						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		集落維持・活性化に取り組む地区		地域と行政が連携して地域の維持・活性化を図るため		地区	目標	5	5	5	5		
							実績	4	4				
							目標						
							実績						
					目標								
					実績								
DO	活動内容	①	集落支援員の委嘱			④							
		②	集落支援活動			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	地域振興			費			
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	768 千円	4,137 千円	4,757 千円								
	計(A)	768 千円	4,137 千円	4,757 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.099 人	618 千円	0.129 人	806 千円	0.129 人	800 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.066 人	131 千円	0.066 人	131 千円						
全体事業費(A+B)		1,386 千円	5,074 千円	5,688 千円									
一次評価者	地域振興係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	人口減少や高齢化の影響による地域課題の解決に向けて、地域と行政の連携は必要不可欠であり、地域住民による主体的な取組に対する支援人材及び行政とのパイプ役となる集落支援員の役割は必要です。												
有効性	地域課題を適切に把握し、地域における対策や協議等を実施しているが、各地域の事情により、住民の主体性の温度差や取組状況、課題解決に向けた効果に差が生じてきています。												
達成度	各地域(4地域)を担当する兼任の集落支援員を委嘱したことにより、地域おこし協力隊の受け入れに関するサポートや各地域の課題解決に向けた取組を継続することに繋がっています。												
効率性	集落支援員の設置、集落点検、話し合いに要する経費は、特別交付税の対象経費にもなることから、集落の維持・活性化を図るためには効率的な取組であると考えられます。												
当面の課題	地域の維持・活性化に向けて取り組む集落の有志者数が向上しないまま、過疎・高齢化の進展の流れは進んでいます。												
改革計画	地域住民に関心のある日常生活自体への困りごとに関する課題の解決などにも注目しながら、集落のあり方を話し合っていける体制づくりが必要になってくると思います。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	2	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	集落支援員の設置の目的等を再確認するとともに、それぞれの地域課題の解決に取り組む地域組織づくりに努めてください。												

No.	013	—	1026	事務事業名	【総合戦略】地域おこし協力隊導入事業							公的関与	8	
PLAN	課名	地域活力創出課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度 ~		期間設定なし		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	3 地域コミュニティの育成			主要施策	4 コミュニティビジネスの支援				
	事業の目的	地域おこし協力隊を受け入れた地域の集落維持及び活性化と協力隊の定住のため。					根拠法令等	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	事業の手段	地域おこし協力隊の受入体制整備、募集、選考、委嘱、活動などを支援します。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		集落維持・活性化に取り組む地区		総合戦略KPI			地区	目標	5	5	5	5		
								実績	4	4				
		地域おこし協力隊設置		総合戦略KPI			人	目標	-	5	5	5		
								実績	11	7				
						目標								
						実績								
活動内容	①	地域おこし協力隊の選考、受入				④								
	②	地域おこし協力隊の起業支援				⑤								
	③													
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	地域振興			費				
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円		500 千円		500 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	36,364 千円		19,669 千円		33,715 千円							
	計(A)	36,364 千円		20,169 千円		34,215 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.793 人	4,949 千円	1.882 人	11,755 千円	1.882 人	11,676 千円						
		臨時職員工数・経費	0.496 人	986 千円	0.032 人	63 千円	0.032 人	63 千円						
	全体事業費(A+B)	42,299 千円		31,987 千円		45,954 千円								
一次評価者	地域振興係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善	
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	人的サポートと将来の定住希望者の呼び込みの面から必要な施策です。導入地区やタイミングに関しては関係者からヒアリングを重ね、ミスマッチを防ぐ必要があります。													
有効性	活性化を望む地区でマンパワー不足を補うために有効な制度です。一方では、将来の定住に向けた隊員の意思とサポート体制が両輪で展開する体制を整備する必要があります。													
達成度	今後もニーズに応じて随時募集を行います。													
効率性	事務が煩雑にならないよう適切に処理する必要があります。													
当面の課題	中山間地域の地域運営組織の人的サポートとして協力隊の活動は必要です。また、アートヴィレッジ構想推進のためにもアート人材の移住・定住を積極的に行います。													
改 革 計 画	地域運営組織のさらなる自立化に向けて伴走支援を行います。													
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善	
二次評価での指摘事項	本事業における中山間、アート、観光、それぞれの地域おこし協力隊の活動は、本市にとって必要です。これまでの取り組みを精査し、今後さらに協力隊員の定住と地域の活性化に向けて取組んでください。													

No.	013	—	1044	事務事業名	【総合戦略】地方創生総合サイト運用管理費						公的関与	9	
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	地域振興係	電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	2 広報・広聴活動の充実				
	事業の目的	東温市の地方創生に関する取組を効果的に情報発信するため。				根拠法令等	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	事業の手段	地方創生総合サイトの保守管理を行い、定期的に「子育て支援情報」「事業者紹介」等の掲載コンテンツ内容の充実します。				掲載計画	まち・ひと・しごと地方創生総合戦略						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		サイト閲覧数		効果的なサイト運営に向けた改善点や伸ばす点を確認するため		回	目標	100,000	100,000	100,000	100,000		
							実績	60,956	48,789				
							目標						
							実績						
					目標								
					実績								
DO	活動内容	①	人材バンク「まちの先生」の登録			④							
		②	ブログの更新			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	地域振興			費			
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	924 千円	924 千円	858 千円								
	計(A)	924 千円	924 千円	858 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.099 人	618 千円	0.036 人	225 千円	0.036 人	223 千円						
	臨時職員工数・経費	0.050 人	99 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,641 千円	1,149 千円	1,081 千円									
一次評価者	地域振興係	総合評価点	D	必要性	3	有効性	2	達成度	2	効率性	1	今後の方向性	統合/終期設定
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	本市の地方創生に関する情報発信などは市民や本市への移住検討者に対して必要な取組であり、市の魅力を発信することにより本市の認知度の向上を図ることが期待できます。												
有効性	子育て支援や特産品、企業情報など、多岐に渡る分野を一元的に見える化することは、サイト閲覧者に対しても有効であると考えられますが、重複するサイトの増加も見られてきています。												
達成度	サイトのアクセス数において目標数値には達していないが、一定の閲覧数値を獲得できているページ内容も踏まれるため、更に達成内容を確認しつつ、継続して情報発信を行う必要があります。												
効率性	情報発信を行うことは重要ですが、コスト削減に向けて、閲覧数の多い内容を見直し、効率化を図りながらマンネリ化を防いでいく必要があります。												
当面の課題	サイトのアクセス数が目標数値に届いておらず、サイトの閲覧者のニーズに対応できるように内容の検討に取り組む必要があります。												
改革計画	一定の人気のある内容の充実を図りながら、類似・重複したサイトとの統合や市公式SNSとの連携を高めるなど、令和4年度末までに周知の強化を図っていきます。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	D	必要性	3	有効性	2	達成度	2	効率性	1	今後の方向性	統合/終期設定
二次評価での指摘事項	改革計画にもあるとおり、内容の精査に努め、類似サイトとの統合等について検討をしてください。												

No.	013	—	1059	事務事業名	【総合戦略】移住地「とうおん」ブランド創生事業							公的関与	9
PLAN	課名	地域活力創出課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度 ~		期間設定なし	
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	2 良好な住環境づくりの推進		主要施策	3 移住・定住の促進				
	事業の目的	東温市への移住を促進するため。					根拠法令等	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略					
	事業の手段	地域運営組織や移住定住促進協議会と連携した移住促進及び移住地としての知名度向上に向けたシティプロモーションをします。					掲載計画	まち・ひと・しごと地方創生総合戦略					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標		
		移住・定住支援ポータルサイトユーザー数		効果的なサイト運営に向けた改善点や伸ばす点を確認するため			ユーザー	目標	20,000	30,000	40,000	50,000	
		移住・定住支援ポータルサイトアクセス数		効果的なサイト運営に向けた改善点や伸ばす点を確認するため			回	目標	100,000	110,000	120,000	130,000	
								実績	28,784	41,223			
								実績	103,950	168,914			
DO	活動内容	①	県内向け・県外向けのウェブ広告の実施				④						
		②	移住者検討者向けの動画作成				⑤						
		③	東温市の取組みのプレスリリース										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	地域振興			費			
	直接事業費			令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		4,924 千円	3,798 千円	5,466 千円							
	計(A)		4,924 千円	3,798 千円	5,466 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.422 人	2,634 千円	0.279 人	1,743 千円	0.279 人	1,731 千円						
	臨時職員工数・経費	0.417 人	829 千円	0.131 人	260 千円	0.131 人	259 千円						
全体事業費(A+B)		8,386 千円		5,800 千円		7,456 千円							
一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	移住に興味・関心を持っている方をターゲットに、本市の認知度をさらに向上させ、交流人口の拡大及び移住地として選ばれるため、シティプロモーションや移住検討者の受入体制は必要な取組みとなります。												
有効性	総合戦略策定アンケートによると、県外における本市の知名度が低かったことから、県外向けのPRなどの取組により、全国の移住検討者に知っていただくための有効な取組となります。												
達成度	人口減少問題への取組が全国的に展開する以前には、県内での認知度さえ高いとは言えなかった状況に比べ、徐々に周知内容の充実・整備やクオリティを高めることができています。												
効率性	他自治体のシティプロモーションに埋もれてしまわないよう、WEB広告や専門家による支援、分析などを行うことは重要であり、クオリティを保ちつつ、効果的な取組が必要となっています。												
当面の課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、これまでの県外向けの情報発信から県内向けの情報発信へシフトしている状況であるほか、様々な市内イベントの自粛などにより情報量が減少しています。												
改革計画	新型コロナウイルス感染症の今後の状況を注視しながら、アフターコロナを狙ってのテーマ設定や、これまでの解析結果等を加味した効果的なシティプロモーションに向けた具体策の検討を行います。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	ウイズコロナ・ポストコロナを考慮しながら県内外への積極的な情報発信が必要です。ただし、シティプロモーションの取組は、市全体の部署での取組が効果的と思われます。求められている情報を適時発信できる体制づくりにも取り組んでください。												

No.	013	—	1065	事務事業名	【総合戦略】アート・ヴィレッジとうおん創生事業					公的関与	1		
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	地域振興係	電話番号	089-964-4414	メールアドレス	y-takahshi@tcity.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和7年度		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	1 協働のまちづくりの総合的推進				
	事業の目的	文化芸術を通じた市内全域への交流人口の拡大、市の認知度向上及び移住促進のため。				根拠法令等							
	事業の手段	東温市移住定住促進協議会の実施事業に対する支援及び愛媛国際映画祭へ参画する。				掲載計画	第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略、アート・ヴィレッジとうおん構想、東温市移住定住促進マスタープラン						
達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
	東温アートヴィレッジフェスティバル参加者数		イベントを通じた交流人口の増加を確認するため			人	目標	3,000	2,500	2,800	3,000		
							実績	2,456	2,012				
							目標						
							実績						
							目標						
						実績							
活動内容	①	東温アートヴィレッジフェスティバルへの支援				④							
	②	愛媛国際映画祭への参画				⑤							
	③												
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	44,500 千円			5,752 千円			6,200 千円				
		地方債	0 千円			0 千円			0 千円				
		その他特定財源	0 千円			0 千円			0 千円				
		一般財源	7,782 千円			6,102 千円			6,600 千円				
	計(A)	52,282 千円			11,854 千円			12,800 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.596 人	3,720 千円	0.193 人	1,205 千円	0.193 人	1,197 千円					
臨時職員工数・経費		0.099 人	197 千円	0.099 人	196 千円	0.099 人	196 千円						
全体事業費(A+B)	56,198 千円			13,256 千円			14,193 千円						
一次評価者	地域振興係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	地域資源であるアートを活用した移住定住の促進は独自性がありますが、一方で、住民への理解促進を図るため、方法の改善を検討する必要があります。												
有効性	前年度のイベント実施状況を踏まえて、改善を図っています。												
達成度	新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの開催自体が困難な状況であり、目標としていた参加者数を達成できていません。												
効率性	国補助金を活用する等、財源の確保は行っていますが、通年通してのイベント実施で多くの関係団体等との連携が必要となっており、実施手段については効率化を図っていく必要があります。												
当面の課題	移住定住の促進のため、県外・市外への認知度向上を図ってきましたが、市民の皆さんへの認知度向上も併せて図る必要があります。												
改 革 画	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、アフターコロナに適応したテーマ設定やイベント実施方法の検討を行います。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	東温市移住定住促進協議会における事業実施について、より効果的かつ効率的な実施ができないか精査するとともに、ウイズコロナ・ポストコロナも見据えた事業実施に向けた取組みに取組んでください。												

No.	013	—	1069	事務事業名	【総合戦略】テレワーク対応型お試し移住用住宅整備事業						公的関与	1	
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	地域振興係	電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	令和2年度	～	令和2年度		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	2 良好な住環境づくりの推進		主要施策	3 移住・定住の促進				
	事業の目的	都市住民を中心とした移住希望者が東温市の住環境を体験する機会を作り移住を促進するため。				根拠法令等							
	事業の手段	移住体験住宅を整備します。				掲載計画	第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
		お試し移住用住宅の整備		総合戦略KPI		件	目標 0	1	0	1			
							実績 0	1					
							目標						
							実績						
					目標								
					実績								
DO	活動内容	①	お試し移住用住宅の建築			④							
		②				⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	35,331千円	0千円								
		地方債	0千円	164千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	0千円	0千円								
	計(A)	0千円	35,495千円	0千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.163人	1,018千円	0.000人	0千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		0千円	36,513千円	0千円									
一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	コロナ禍により、地方への移住について関心が高まっている現状に早急に対応する必要があります。												
有効性	移住検討者が手軽に東温市の生活を体験することができるため、移住・定住の増加に期待できます。												
達成度	移住体験施設の整備ができました。												
効率性	早急に整備し、コストも削減するために、デザインビルド方式(設計・施工一体型)で施工を行いました。												
当面の課題	移住体験住宅整備は完了したので、今後は適切な管理と利用促進を図っていきます。												
改計画	他の移住促進事業と一体的に運用し、利用促進を図ります。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	本市への移住促進につながるよう、利用促進に向けた取組みを実施してください。												